業者特定理由書

下記の理由により見積事業者を特定する。

記

- 1 件名 白川浄水場2・11号沈澱池フロキュレーター整備修繕
- 2 業者名 水ingエンジニアリング株式会社 北海道支店
- 3 特定理由 本修繕の対象であるフロキュレーター設備は、浄水処理工程のうち凝集剤を加えた原水に攪拌エネルギーを与えてフロックの形成を促進させるための設備であり、修繕内容は駆動部分の分解整備を行い、経年劣化した機能の回復を図るものである。
当該設備は白川浄水場専用に設計・製作されたもので、製造元のみが保有する設備独自の設計データと、専門的な整備技術がなければ機器の機能回復は確保できない。
上記業者は、対象機器の製造元である(株)荏原製作所から整備・メンテナンスを移管された唯一の業者である。
以上より、上記業者以外では本修繕を履行することはできない。
- 4 根拠規定
地方公営企業法施行令第21条の13第1項第2号に該当すると判断されるため。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

業者特定理由書

下記の理由により見積事業者を特定する。

記

1 件 名 西野浄水場ソーダ灰注入ポンプ整備修繕

2 業 者 名 宝生産業株式会社

3 特定理由

本設備は、浄水処理に不可欠な薬品を注入するための設備であり、これらに不具合が生じた場合、浄水処理が滞るおそれがある。従って、浄水処理に支障をきたさぬよう定期的に本設備の整備を実施し、機能回復を図る必要がある。

本修繕の対象機器は日機装株式会社が製作したものであるが、メンテナンスに関しては上記業者に移管されており、また、製作図やクリアランス等の許容範囲は、メーカー独自のもので、他社には開示していないため、業務移管された上記業者以外の施工は不可能である。

以上の理由から、上記業者を特定することとしたい。

4 根拠規定

地方公営企業法施行令第21条の13第1項第2号に該当すると判断されるため。

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

業者特定理由書

下記の理由により見積事業者を特定する。

記

1 件 名 西野浄水場PAC注入ポンプ整備修繕

2 業 者 名 英和株式会社札幌営業所

3 特定理由

本設備は、浄水処理に不可欠な薬品を注入するための設備であり、これらに不具合が生じた場合、浄水処理が滞るおそれがある。従って、浄水処理に支障をきたさぬよう定期的に本設備の整備を実施し、機能回復を図る必要がある。

本修繕の対象機器は(株)イワキが製作したものであるが、メンテナンスに関しては上記業者に移管されており、また、製作図やクリアランス等の許容範囲は、メーカー独自のもので、他社には開示していないため、業務移管された上記業者以外の施工は不可能である。

以上の理由から、上記業者を特定することとしたい。

4 根拠規定

地方公営企業法施行令第21条の13第1項第2号に該当すると判断されるため。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

業者特定理由書

下記の理由により業者を特定する。

記

- 1 件名 藻岩浄水場 No. 6 配水池流出緊急遮断弁ほか整備修繕
- 2 業者名 株式会社前澤エンジニアリングサービス 北海道営業所
- 3 特定理由
本修繕の対象となる設備はそれぞれ以下のとおり浄水処理をする上で必要不可欠なものである。
 - ・藻岩浄水場 No. 6 配水池流出緊急遮断弁
災害時に No. 6 配水池からの流出を止め、緊急貯水槽として水を供給するための設備
 - ・山鼻取水流入弁
山鼻取水場から原水を浄水場へ送るための設備
 - ・藻岩浄水場混和池流入ゲート
原水を混和池へ流入させるための設備
 - ・藻岩浄水場水力発電所棟バイパス弁及び藻岩浄水場取水流量調節弁
藻岩取水場から原水を浄水場へ送るための設備本設備の整備については、弁を動作させるためのバルブコントローラーなどのギヤの歯あたりやトルクスイッチの設定など、そのバルブにあった調整等が必要となるため、製作業者以外では不可能である。
本設備は、前澤工業株式会社により設計・製作されたもので、その修繕については上記業者に移管されている。
以上の理由により、上記業者を特定することとしたい。
- 4 根拠規定 地方公営企業法施行令第 21 条の 13 第 1 項第 2 号に該当すると判断されるため。

業者特定理由書

下記の理由により見積事業者を特定する。

記

1 件名 白川天日乾燥床排水弁・供水弁・供泥弁整備修繕

2 業者名 株式会社 守谷商会 北海道支店

3 特定理由

本修繕の対象機器は、浄水処理で発生した汚泥の処理（天日乾燥・機械脱水）を行うため、濃縮された汚泥を天日乾燥床や機械脱水機へ供給する汚泥用の特殊構造の偏心構造弁である。

本修繕は、製造元の純正部品でなければ既設本体とは適合せず、偏心構造弁の機構、動作システム、部品の組立調整など製造元のみが保有する機器独自の設計データと専門の偏心構造弁整備技術がなければ機能の回復を図る施行は不可能である。

上記業者は、対象機器の製造元有限会社北九と設計データと専門整備技術を共有し、対象機器の販売・メンテナンスの代理店に指定されており、上記業者でなければ対象機器の整備修繕がなされず、非常時の修理対応に支障をきたすこととなる。

以上により、上記業者以外では本修繕を履行することはできない。

4 根拠規定

地方公営企業法施行令第21条の13第1項第2号に該当すると判断されるため。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

業者特定理由書

下記の理由により見積事業者を特定する。

記

- 1 件名 西野浄水場排水池排泥弁整備修繕
- 2 業者名 株式会社 クボタ建設 東京支社
- 3 特定理由 本修繕の対象となる設備は、西野浄水場の排水池において、沈降した汚泥を排泥池へ排泥するための弁である。
本設備の整備については、弁を動作させるためのバルブコントローラーなどのギヤの歯あたりやトルクスイッチの設定など、そのバルブにあった調整等が必要となるため、製作者以外では不可能である。
本設備は、株式会社 クボタ建設により設計・納入が行われたものであり、整備に必要な技術、資料についてはメーカー独自の仕様や一般に公開していないものが多く、当該メーカーのみが有しているものである。また、本修繕後の試運転や性能確認なども総合的な調整が必要なことから当該メーカー及び代理店以外では行うことができない。
以上の理由から、上記業者を特定する。
- 4 根拠規定 地方公営企業法施行令第21条の13第1項第2号に該当すると判断されるため。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。